

組み立て設置説明書

品番

TY-DL3201

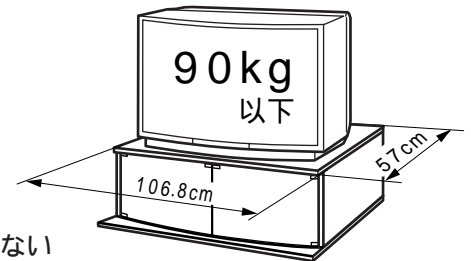
テレビ台使用上のお願い

ご使用いただけるテレビの大きさや質量

テレビの底面が、テレビ台の天板からはみ出さないようにしてください。また右記指定の質量をこえるテレビや重心の高いものをのせないでください。

28型～36型

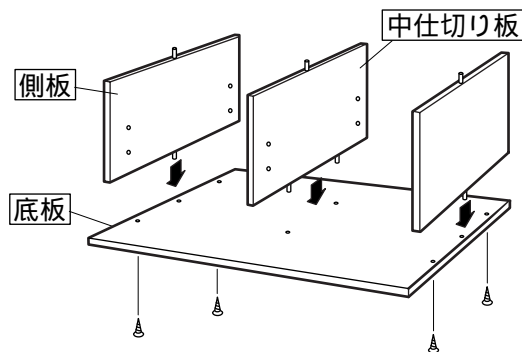
(42型プラズマテレビも搭載できます)



テレビ台の棚板(左右)には12kg、底板(左右)には20kgをこえるものをのせないでください。

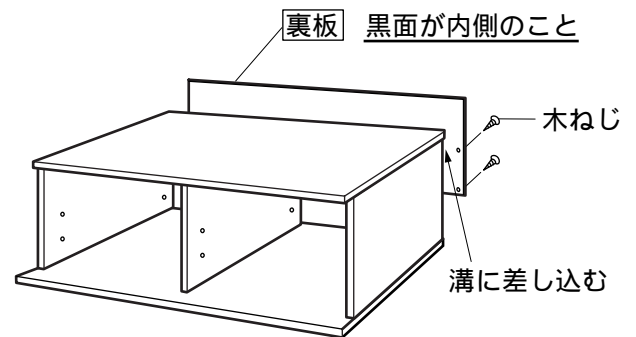
組み立て方法

1 側板・中仕切り板の取り付け



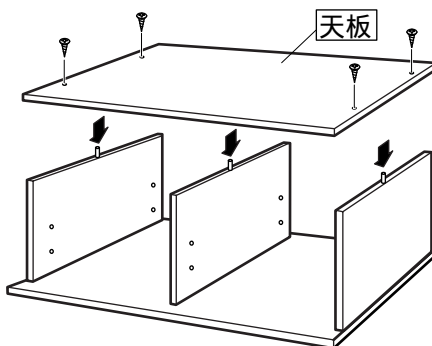
側板を組み立てねじ(4本)で底板にしっかりと固定してください。

3 裏板の取り付け



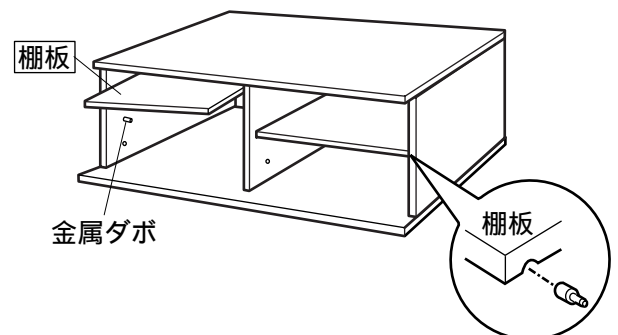
裏板は強度確保のため天板の溝に差し込み、木ねじ(下4本、左右2本)でしっかりと締付けてください。

2 天板の取り付け



側板と中仕切り板のダボと天板のダボ穴を合わせて挿入し、組み立てねじ(4本)で天板をしっかりと固定してください。

4 棚板の取り付け



金属ダボ(8個)を側板内側の穴に挿入してください。棚板の位置は2段階に調整できます。

この説明書は、お客様が大切に保存してください。

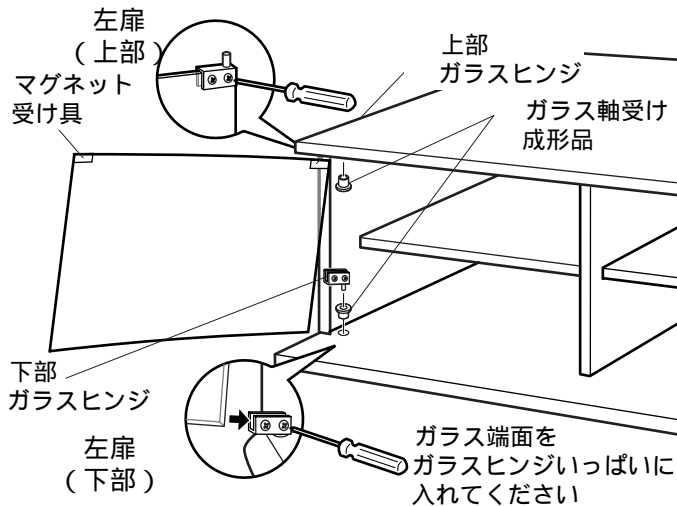
お買い上げいただきありがとうございます。

ご使用前に、この「組み立て設置説明書」、裏面の「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
そのあと大切に保存し、必要なときお読みください。

設置方法

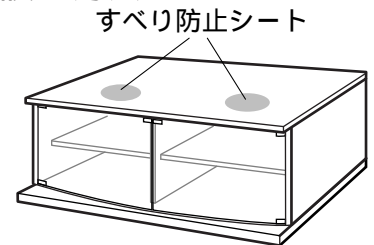
5 ガラス扉の取り付け

⊕ドライバーで締めつけてください。
電動ドライバーは使用しないでください。



マグネット受け具をガラスに挿入してください。
ねじ部が内側になるように、上部ガラスヒンジをガラスに挿入してねじを締めつけてください。
ガラス軸受け成形品（4個）を天板と底板の穴に挿入してください。
上部ガラスヒンジを軸受け成形品に挿入してください。
ねじ部が内側になるように下部ガラスヒンジを軸受け成形品に挿入してください。
ガラス扉をガラスヒンジにすべりこませ、ガラス端面をガラスヒンジいっぱいに入れたら、ねじを締めつけてください。
右ガラス扉も同じように取り付けてください。

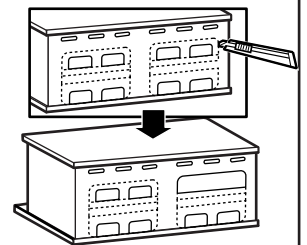
1 テレビの設置方法



テレビのすべり防止のため、テレビ台前面にすべり防止シート(2枚)を敷いてください。

2 ビデオ等を収納してご使用になる場合

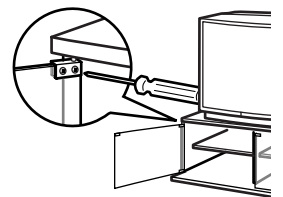
配線および通気のため裏板の切り欠き部を収納する機器に応じて、カッターで切り込みを入れて取りはずしてください。



3 設置後扉に段差、傾きが生じた場合

電動ドライバーは使用しないでください。

扉内側のねじを⊕ドライバーでゆるめ、扉を動かして調整してください。



取り扱い上のお願い

- 1) 直射日光に当てたり、ストーブ等のそばに置くと、光や熱によって変色したり変形したりすることがありますのでご注意ください。
- 2) 汚れのふき取り方
乾いた布でふいてください。ひどく汚れているときは、家具用クリーナー、または中性洗剤で汚れをとってから乾いた布でふいてください。
なお、ベンジンやシンナー、家具用ワックス等は、塗装がはげたりしますので、使用しないでください。
(化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。)
- 3) 粘着性のテープやシールをはらないでください。テレビ台表面を汚すことがあります。

松下電器産業株式会社 テレビネットワークシステム事業部

〒567-0026 大阪府茨木市松下町1番1号

☎(0726) 22-8181

TQZH041

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただきたいことを、次のように説明しています。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。

⚠ 注意 この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

(下記は、絵表示の一例です。)



このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



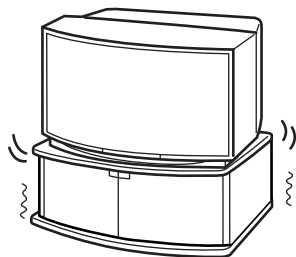
この絵表示は、必ず実行していただきたい「強制」内容です。

⚠ 注意

裏面のテレビ台使用上のお願いに記載されているテレビ以外には使用しないでください



禁止



指定以外の使用をすると、倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。

テレビ台に乗ったり、踏み台代わりに使用しないでください



禁止

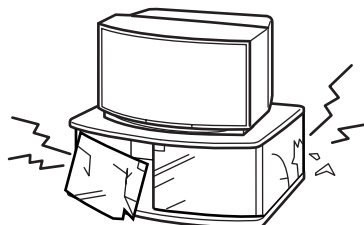


(特に小さなお子様にご注意ください。)
倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。

万一、テレビ台に変形・ひび割れ・割れが起こった場合は、使用しないでください



禁止

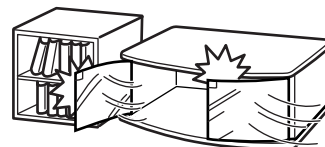


そのまま使用すると倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。すぐに販売店へご連絡ください。

ガラス扉を傷つけたり、衝撃を与えないでください



禁止



破損した場合、ガラスの碎片が飛び散り、けがの原因となることがあります。

強化処理をしたガラスは、傷が入った状態で長期間ご使用になりますと、傷が進行し自然に破損することがあります。

傷が入った場合は、販売店に相談して、新しいガラスと取り替えてください。

イラストはイメージイラストであり、実際の商品と形状が異なる場合があります。

安全上のご注意

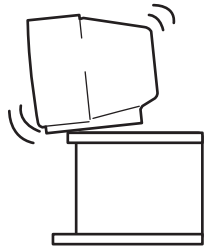
必ずお守りください

⚠ 注意

テレビ前面部をテレビ台より、はみ出したり、片寄った載せかたをしないでください



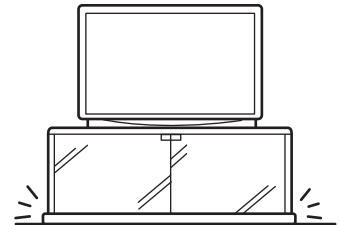
禁止



倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。

きめられた位置に載せてください。

水平で安定した所に据えつけてください

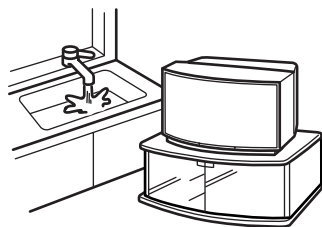


倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。

湿度の高い場所では使用しないでください



禁止



長期間の使用では、そり・変形などが発生し、強度低下を招くことがあり、倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。

扉の開閉時には、指を挟まないようにご注意ください



指に注意

組み立て時、ねじ止めをする箇所は、すべてしっかりと止めてください
また、裏板や仕切り板(補強板)は確実に取り付けてください



不十分な組み立てかたをすると強度が保てず、倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。

テレビは転倒防止の処置をしてください

付属のすべり防止シートも使用してください。



地震やお子様がよじ登ったりすると、転倒しけがの原因となることがあります。